

工事完了図作成要領

令和5年4月1日 施行

愛知中部水道企業団

工事完了図作成要領

第1節 適用

この要領は、愛知中部水道企業団（以下、企業団という）が発注する導水管、送水管及び配水管の新設並びに更新工事において、請負者が作成する完了図面について定める。

また、この要領に定めのない項目については、JISA0101「土木製図通則」、「製図総則及び製図」、土木学会制定「土木製図基準」等製図関係の規格に準拠する。

第2節 完成図書の種類、部数

	種類	規格	提出部数	備考
1	完了図データ	A1 又は A3 PDF 形式	1	「第5節 電子媒体等」の項参照
2	完了図 CAD データ	A1 又は A3 DXF、DWG 形式	1	
3	出力した図面集	A3	3	

第3節 図面の規格と品質

1 図面の規格

図面はすべて A 版規格とし、仕上げ寸法は JISP0138（紙、加工・寸法）の A1 又は A3 とする。

規格	A1	A3
寸法 (mm)	594×841	297×420

2 規格選択基準

図面は、余白をむやみに生じさせたり、圧縮したりせず、作図された図面は A3 に縮小したときに判読できるように、次の縮率を考慮して作図するものとする。

A1 を基準とした縮率⇒

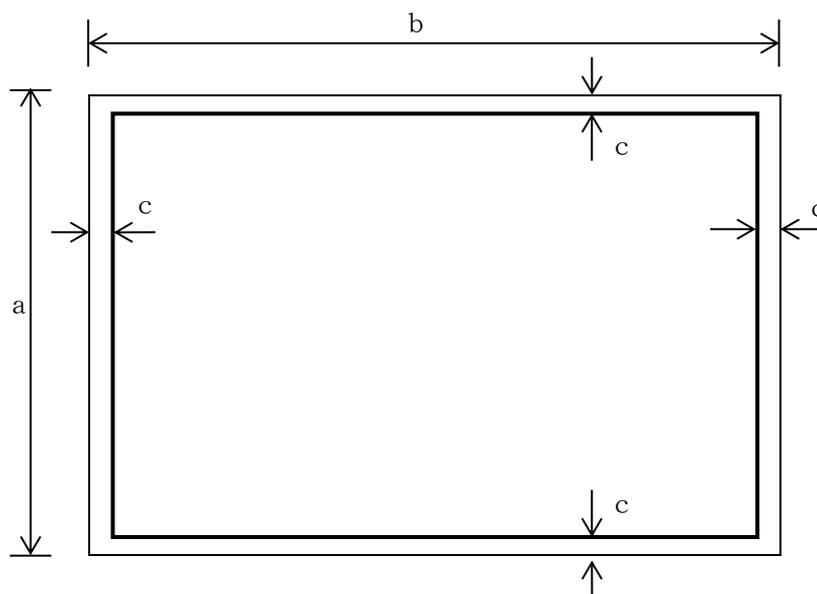
図面規格 A3	面積比 1/4、縮率 1/2
---------	----------------

3 輪郭

図面には輪郭線を設け、図面輪郭及び余白は図-1のとおりとする。

図-1 単位 (mm)

	a	b	c
A-1	594	841	20
A-3	297	420	10



4 品質

図面集に使用する上質紙の厚さは 55kg (64.0g/m²) を標準とする。

5 文字及び線

- (1) 文字（数字を含む）は明瞭に書き、横書きを原則とする。
- (2) 漢字は楷書で、仮名は平仮名を用いるのを原則とするが、品名・名称が外来語の場合は片仮名を用いる。
- (3) 管の寸法、管路延長の単位は原則m表示とし、その他の単位はmm表示とする。
- (4) 文字の高さ、線の太さ等は表-1のとおりとし、分かりやすく表現する。

表-1 単位 (mm)

文字の種類	文字の高さ	線の太さ (参考)	線の種類	イメージ
漢字	2.5~8.5	新設管 0.6	実線	————
アラビア数字			破線	- - - - -
かな		背景及び他埋設管 0.05	1点鎖線	- · - · - ·
ローマ字			2点鎖線	- · · - · · -

第4節 完了図の作成

完了図はCADにより作成し、プロッター等により出力し完了届と共に提出するものとする。

なお、完了検査に合格し、監督員の作成指示後、速やかに「第5節 電子媒体等」の項に基づき納品するものとする。

1 データのフォーマット

CADデータのフォーマットはDWG形式またはDXF形式とする。

2 図面の用紙サイズ

図面の用紙サイズはA1版とする。ただし、消火栓工事、簡易な工事等でA3版1枚に収まる場合は、A3版でもよい。

3 完了届と共に提出する図面サイズ

A1版で作成したものを、A3版に縮小し提出する。

4 作成図面

各工事において作成を求める標準的な図面は表-2のとおりとする。

表-2

工 事	図 面 名 称
管工事	位置図、配管平面図、縦断図、横断図、配管詳細図、給水切替図、メータ廻り改良図、オフセット図
水管橋工事	位置図、配管平面図、縦断図、横断図、配管詳細図、水管橋一般図、水管橋側面図、水管橋管体図、落橋防止装置構造図、部品図（歩廊、歩行防止柵等）、橋台構造図、橋台配筋図、基礎杭詳細図、擁壁復旧図、護岸工図、その他構造物図、オフセット図
推進工事	位置図、配管平面図、縦断図、横断図、配管詳細図、推進部配管詳細図、防護工図、オフセット図

(1) 共通事項

- ア 文字は横書きとし、背景線と重ならないよう留意する。やむを得ず背景線と重なる場合は、文字が判別できるよう白抜きで作成する。
- イ 企業団より提供された完了図用の CAD データがある場合はこれをもとに作成する。なお、提供データは、他埋設管の情報（管種や口径、深さ等）が正確なものではないため、試掘や交差埋設等で当該埋設管を確認している場合は、情報を修正し今後の維持管理に役立つよう作成する。
- ウ 表記種別ごとに文字のサイズ、フォントを統一して作成する。
- エ 一図面に異なる縮尺を用いる場合は、使用した縮尺（スケールバー）を同一頁に記載する。
- オ 個人情報に記載しない。
- カ 図面の縮尺は、設計図及び表-3 を標準とする。

表-3

図面名称	縮尺	備考
位置図	1:5000、1:2500 又は 1:FREE	
配管平面図	1:500	
縦断図	縦 1:100 横 1:500	φ 400 以上の管路のみ作成
横断図 配管詳細図 ○-○ [^] 断面図	1:100	
排水弁部詳細図 空気弁部詳細図 消火栓部詳細図 給水切替図 メータ廻り改良図 オフセット図	1:FREE	
その他	指定しない	必要に応じて作成

(2) 表題

ア 主な資材の優先順位は以下のとおりとする。

- ① 直管、異形管類
- ② 仕切弁類
- ③ 消火栓、空気弁等構造物
- ④ 工事承認品
- ⑤ その他資材について、必要と思われるものがあれば監督員と協議により決定する。

イ ダクタイトル鋳鉄管は接合形式を記入する。

(良い例) GX形直管、GX形異形管 → ○ (悪い例) DCIP直管、FCD異形管 → ×

ウ 仕切弁には閉じ方向を記入する。

エ 企業団職員の役職欄と職員名については、適宜監督員に確認し作成する。

<作成例>

完了図					
工事名	〇〇市〇〇他地内配水管布設替工事 R4				
工事場所	〇〇市〇〇他地内				
図面名称	位置図、配管平面図、横断面				
完了年月日	令和 年 月 日	縮尺	図示		
検査及び引渡し年月日	令和 年 月 日	図面番号	〇-〇		
工事種類	人孔工事				
請負者					
主 な 資 材	DCIP-GXE 蓋板				
	DCIP-GXE-H&E 異形管				
	HPP				
	GX形フランジ等 右開し、左開し用				
<small>1. PPR製フランジ等 2. 地下式消火栓 3. 地下式空気弁 4. 手締水栓等 5. 100</small>					
局長	次長(総括)	担当次長	専門監	課長	主幹
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
補佐	主任主査	主査	設計	監督	検査
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
愛知中部水道企業団					

100

(3) 凡例と縮尺

ア 凡例は図面に出てくるものを漏れなく作成する。

イ 特殊品等で表示が必要な場合は、監督員に確認の上、別途凡例を作成する。

ウ 縮尺 (スケールバー) は凡例の下に表示する。

<作成例>

凡例	
—>	GX形継手
—>	GX形継手 (5ヶ使用)
—>	GX形継手 (G-Link使用)
—C	HPP融着継手
—C	HPPメカニカル継手
=	RF-GF形フランジ 接合
○	耐震補強金具
●	割特殊押輪
▼	クハ形特殊押輪 (高压用)
#####	残置管
(00-00)	完了図番号
S=1:500	

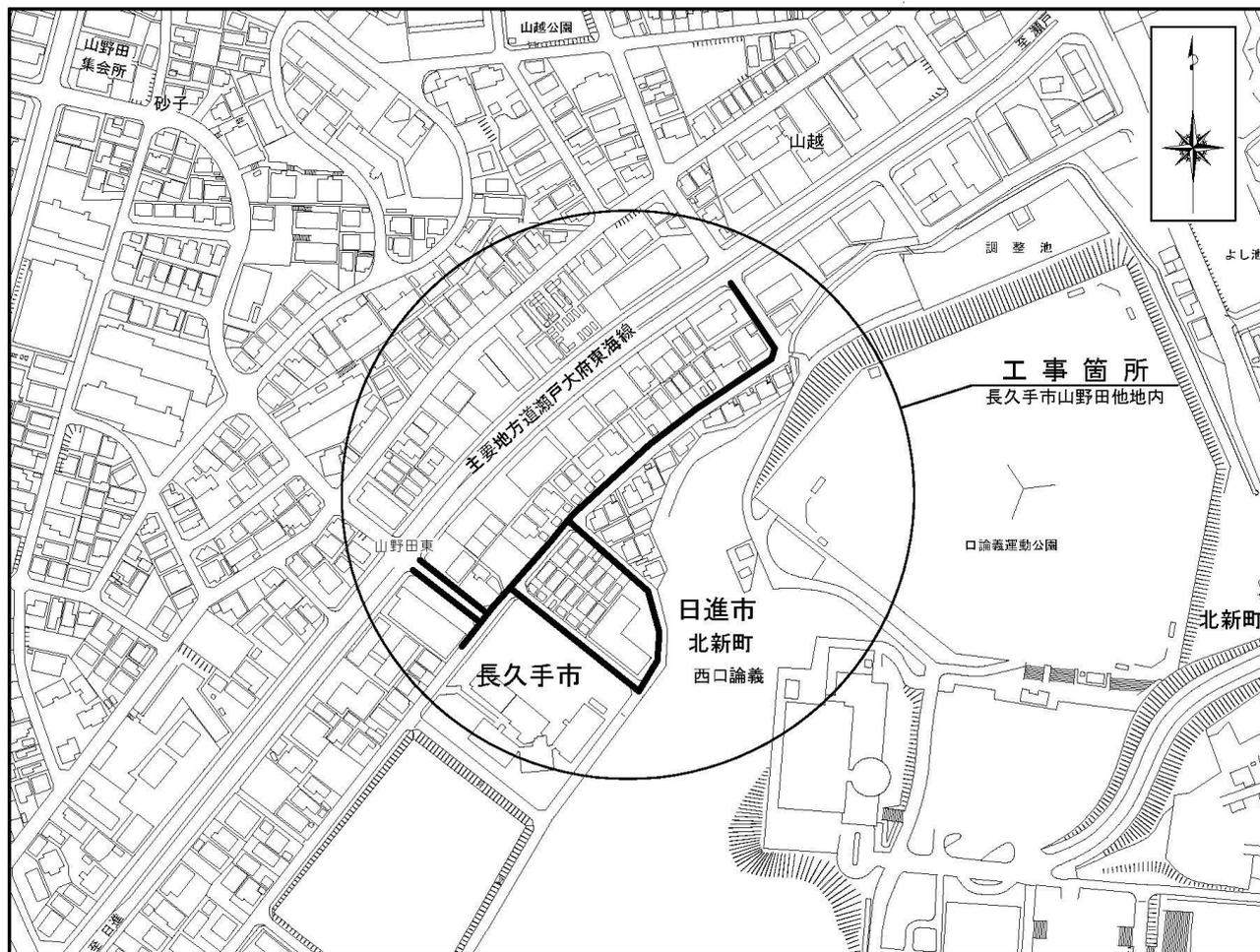
(4)位置図

- ア 方位を入れ、北側を上にして作成する。
- イ 工事場所が容易に理解できるよう、市・町名及び目標となる公共施設の名称や交差点名を表示する。
- ウ 施工路線を太い実線で表示し、該当箇所を円で囲み「工事箇所」「○○地内」と記入する。

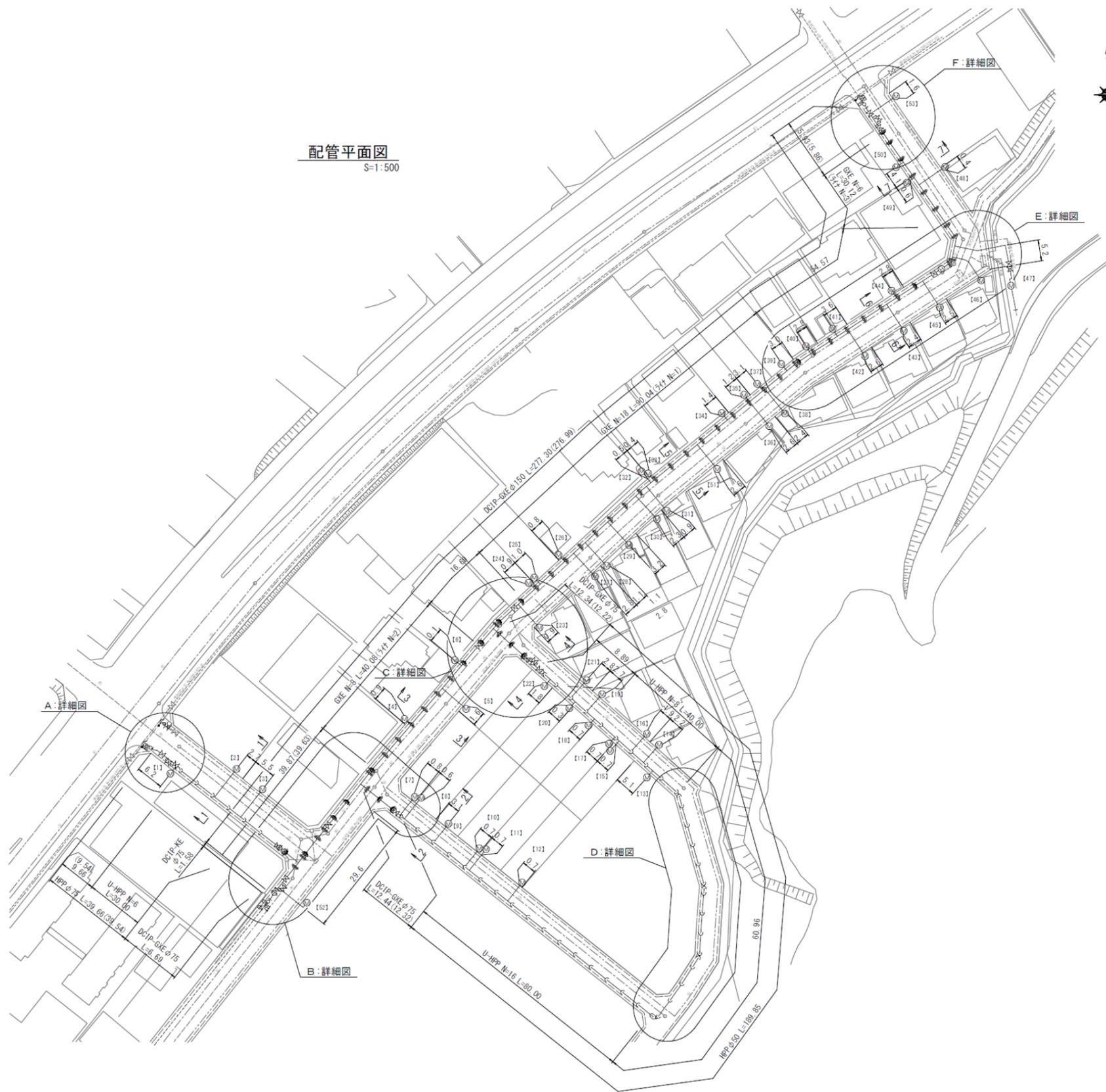
<作成例>

位置図

S=FREE



<作成例>



(5) 配管平面図

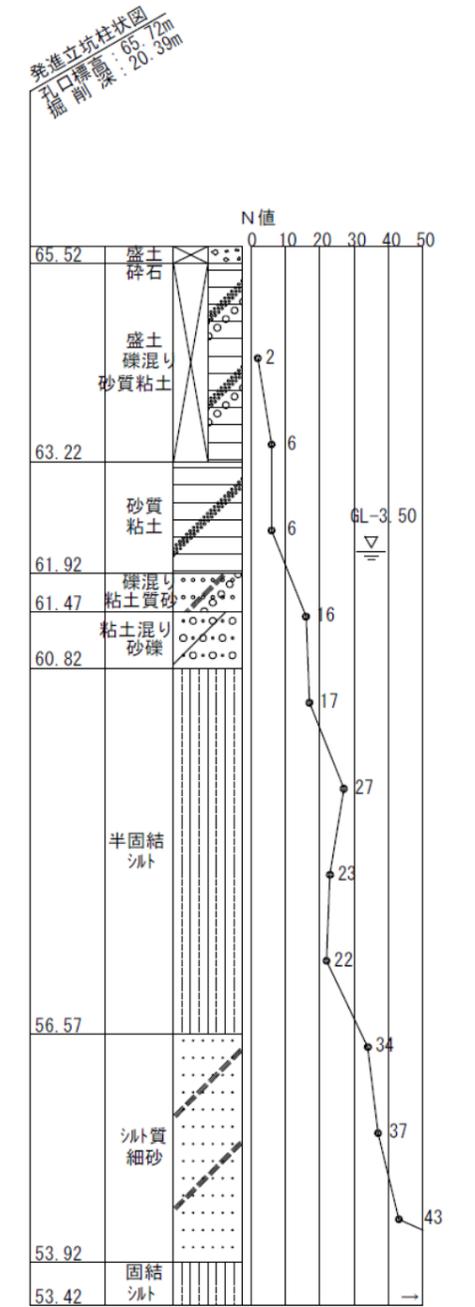
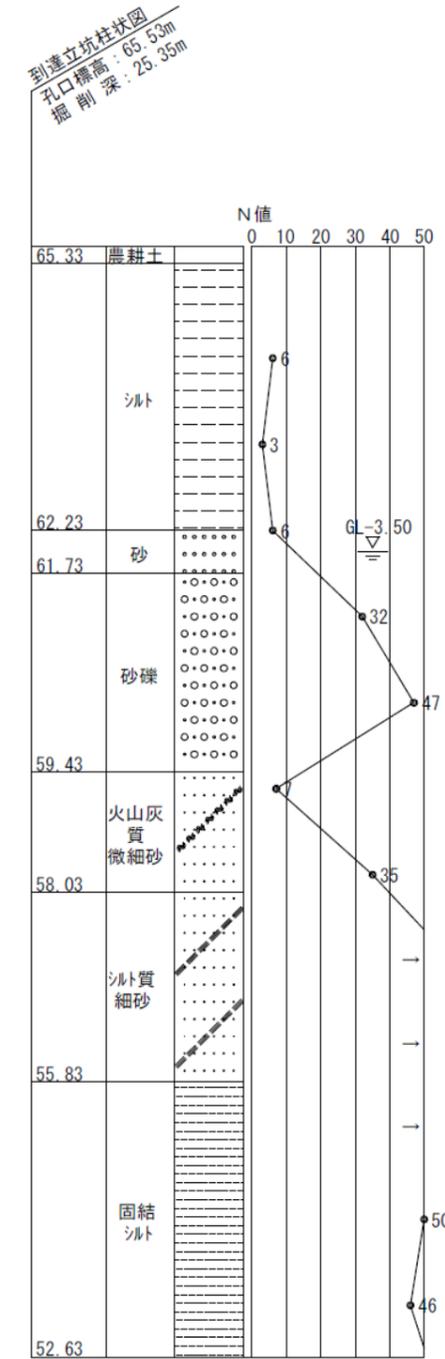
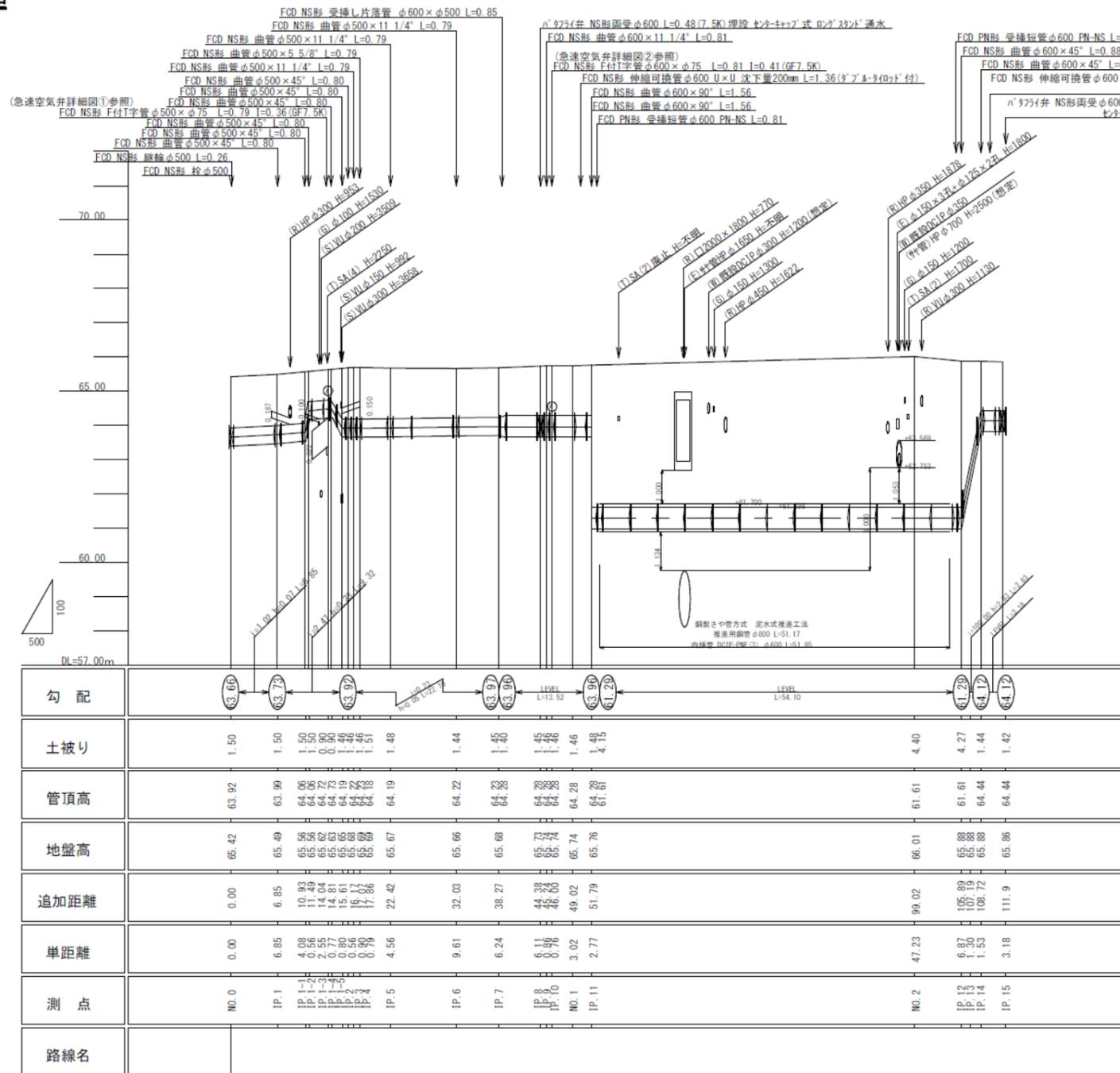
- ア 方位を入れ、原則として北側を上にして作成する。
- イ 平面図が複数ある場合は、「配管平面図①、②」など番号を付し、位置図にて明示しておくこと。
- ウ 測点を記入し、後述の横断面図と一致させること。
- エ 管種・接合形式・口径・管路延長及び平面延長(括弧書き)を記入する。
- オ 受口の大きさは、直管の本数が分かる程度とする。なお、異形管が連続する部分は受口を表示せず線のみで表示する。
- カ 仕切弁や消火栓、空気弁等の構造物が分かるよう作成する。
- キ 施工区間内で給水取出、給水切替及びメータ廻り改良を行ったものは、番号を記入し、後述の給水切替図及びメータ廻り改良図と一致させること。
- ク 直近の境界杭からメータ設置位置までのオフセットを記入する。ただし、オフセット数値を入れることによって図面が見にくくなる場合は、別途オフセット用の平面図を作成する。

(6) 縦断面図

- ア 原則としてφ400以上の管路を施工する場合は縦断面図を作成する。ただし、工事担当課と維持管理担当課の協議により不要と判断した場合はその限りではない。
- イ 平面図と同一図（平面図真下）に作成する。
- ウ 縦断面図には、管、構造物の縦断状態、異形管等の種類、形状寸法、測点、管天高または管頂高、地盤高、（計画高）土被り、点間距離、追加距離、管勾配等を記入する。
- エ 横断する地下埋設物の断面、種類、寸法を記入する。
- オ 土質柱状図がある場合は添付する。

<作成例>

縦断面図

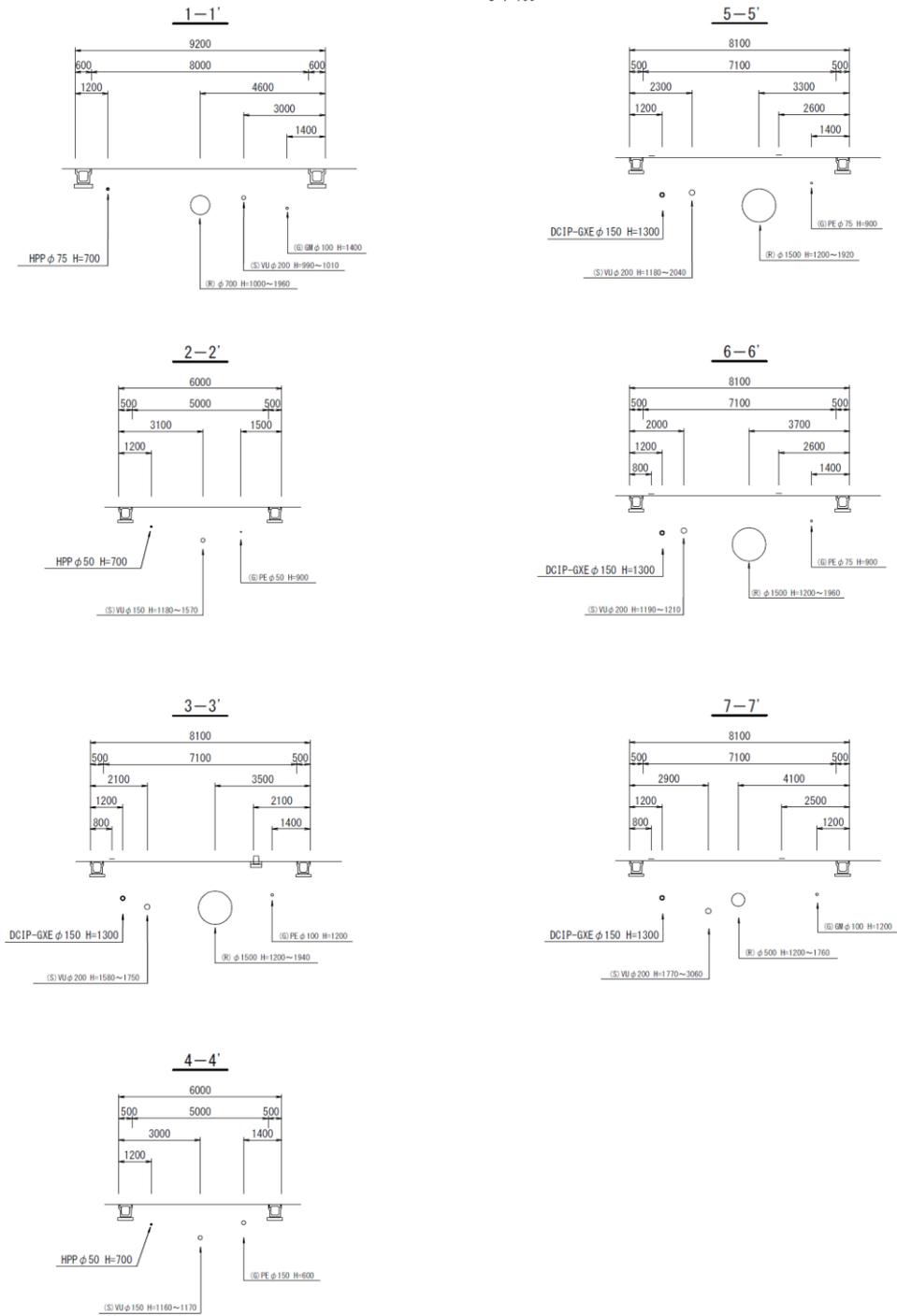


(7) 横断図

- ア 新設管は線種や文字のサイズを変え目立たせること。
- イ 残置管や中詰した管は記入するが、撤去した管は記入しない。
- ウ 配管平面図の測点と一致させるとともに、出来形管理を行った測点との整合性がとれるよう作成する。

<作成例>

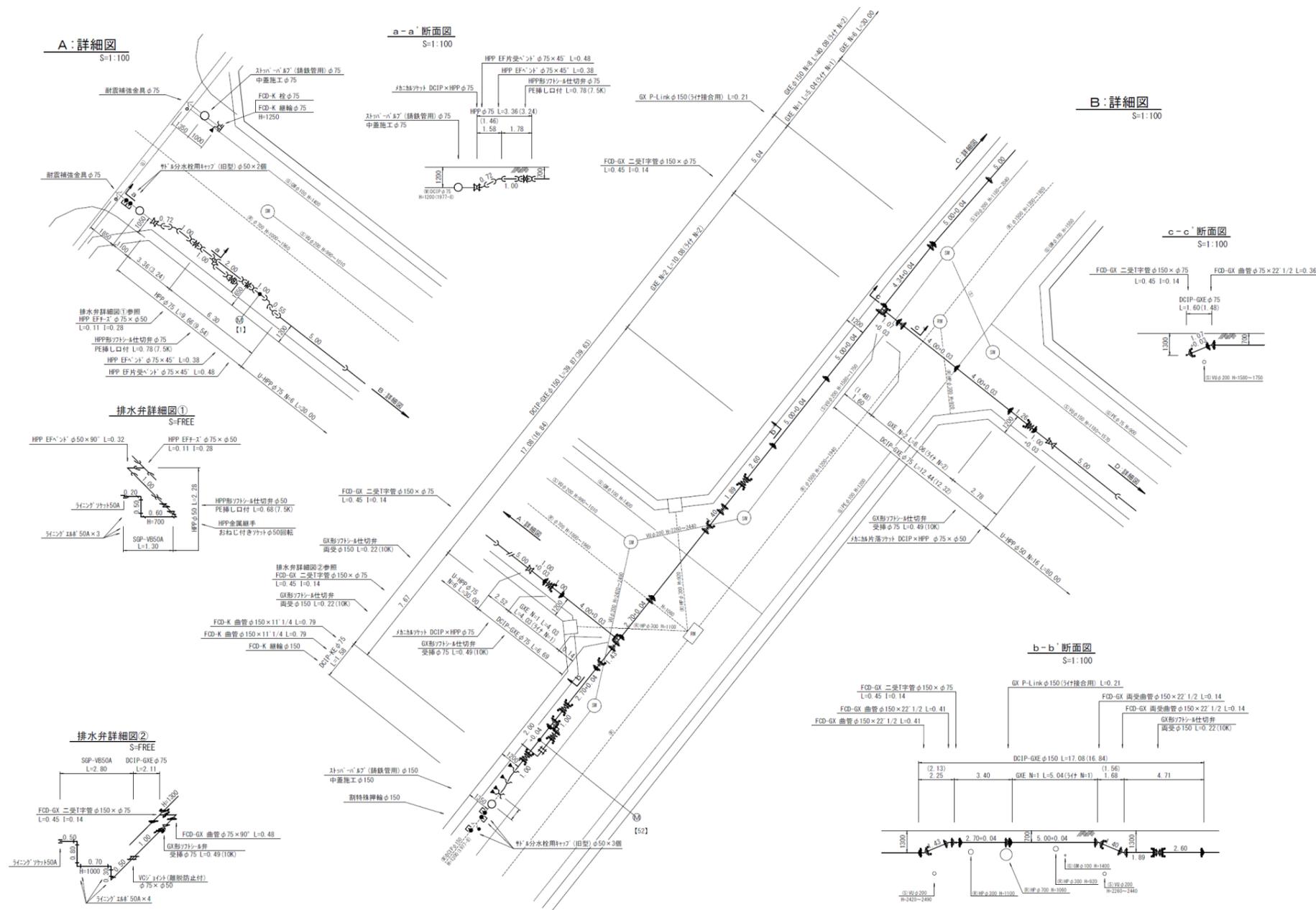
横断図
S=1:100



(8) 詳細図

- ア 管の継手記号（シンボル）は、本企業団発行「GX 形ダクタイル鋳鉄管の設計および施工について」及び「水道配水用ポリエチレン管施工要領」に準拠し作成することとし、無いものについては設計図書を参考とする。
- イ 他の詳細とのつながりが分かるようレイアウトに配慮する。
- ウ 新設管は他の埋設管と線種を変え、目立たせること。
- エ 高さ変化がある箇所は、当該詳細図の余白に断面図を作成する。なお、断面図を作成し資材表記した場合は、平面図の資材表記を省略することが出来る。
- オ 寸法線や資材の旗揚げ線はズレの無いよう作成する。
- カ 寸法線は新設管の線と重ならないよう作成する。
- キ 排水弁や消火栓等の構造物がある場合は、詳細図の余白に当該構造物の詳細図を作成する。
- ク 詳細図内に給水取出管がある場合は表記する
- ケ 詳細図内の給水取出管の線の太さは本管と区別できるようにする。
- コ サドル分岐した箇所は●で明記する。

<作成例>

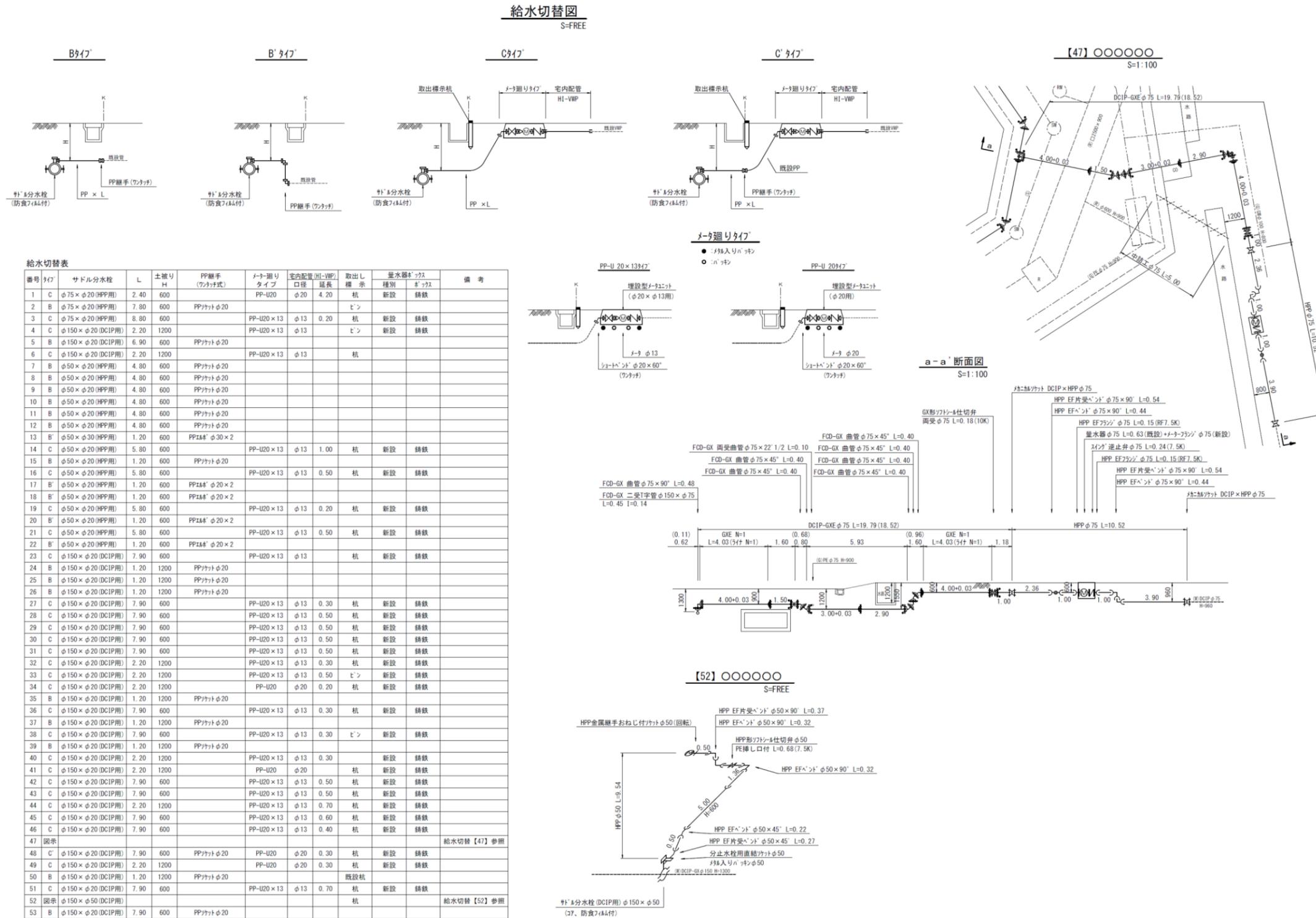


(9) 給水切替図及びメータ廻り改良図

ア 給水切替及びメータ廻り改良は、パターン毎に図示し、給水切替表に個別の情報を記入する。

イ 配管が複雑な場合は、給水切替表のタイプ欄に「図示」と記入し、別途取出図を作成する。

<作成例>



(10) オフセット図

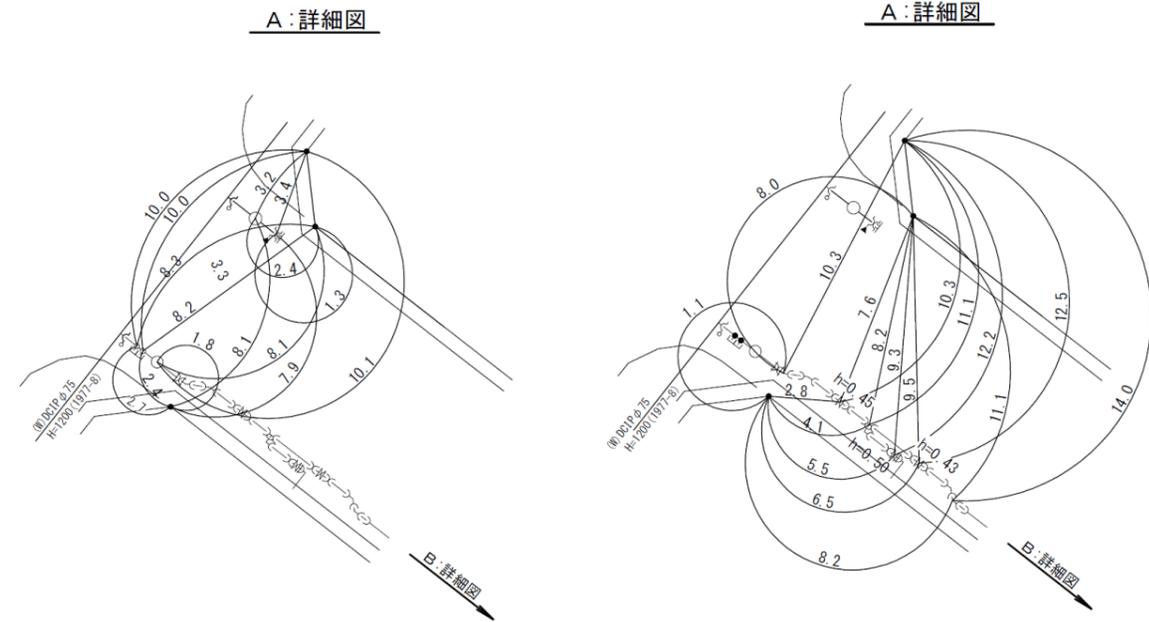
- ア 数値は、m単位で小数点以下第1位（第2位四捨五入）まで記入する。
 - イ オフセットの基点は、原則として移動のおそれのない地先境界の角等3点から取ることとする。なお、3点の内、1点は出幅から取ってもよい。
 - ウ オフセットを結ぶ直線上に民地が入らないよう測定し作成する。
 - エ 測定箇所が多く、見にくくなる場合は、詳細を2つに分けて作成してもよい。
 - オ 水道以外の他埋設管は表示しない。ただし、他埋設管の人孔等をオフセットの基点としている場合は、その形状及び種類を記入する。
 - カ 原則としてオフセットを取る位置は下記の①～⑥とする。
 - ① 弁類等（仕切弁、空気弁、消火栓等）の構造物
 - ② T字分岐部及び管末部
 - ③ 曲管部等の変化点 ※
 - ④ 既設管との連絡部
 - ⑤ 既設管を残置した場合、管末閉塞を行った箇所
 - ⑥ 仮設配管を施工した場合のサドル分水栓キャップ部及び不断水仕切弁部
- ※ 曲管部のオフセットについて、曲管が連続する場合は変化点の内1点は必要。また、上越し、下越し配管についても変化点の内1点は必要。これら以外の場合は監督員の指示による
- キ 弁類等の構造物は、道路面からスピンドルまでの深さを測定し、「h=」を付け、m単位で小数点以下第2位（第3位四捨五入）まで記入する。また、表題の上に「h=地盤よりスピンドルまでの深さ」と記入する。
 - ク メータ位置のオフセットは隣地との境界よりとる。（区画整理も同様）

(11) その他

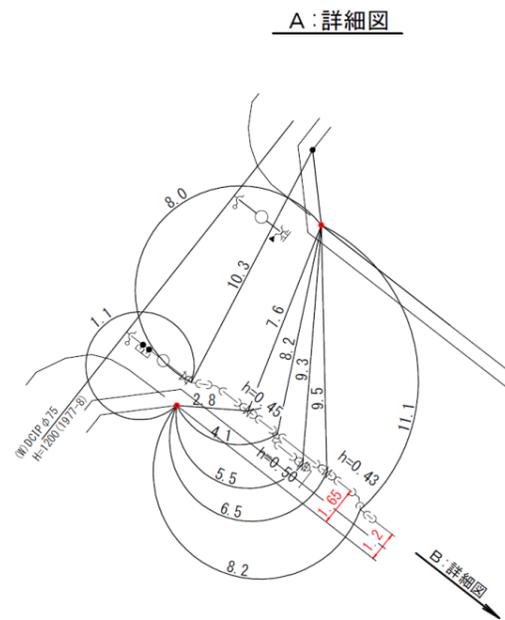
- ア コンクリート防護、鞘管防護、防護板等がある場合は、形状寸法、鉄筋の有無等を記入する。
- イ その他維持管理上必要と思われる図面は、監督員と協議の上で別途作成する。

<作成例>

オフセット図
S=FREE



※測定箇所が多く、見にくくなる場合は、詳細を2つに分けて作成してもよい。



※3点の内、1点は出幅から取ってもよい。

第5節 電子媒体等

1 電子媒体の作成

- (1) 電子媒体は、光ディスク（CD-R）とする。
- (2) 納品に使用する CD-R は、Windows 版フォーマットとする。
- (3) 請負者は、最新のウイルスが検出されるようなソフトを使用してウイルスチェックを行ってから納品する。
- (4) PDF の解像度は、読み込み原図サイズが A1 の場合は 200dpi、A3 の場合は 400dpi と同等程度とする。
- (5) データのファイル名は工事名とする。
- (6) 完了図が複数枚に及ぶ際には、マルチページ化し、1 つのフォルダーにして提出する。
- (7) CD-R のラベルには、以下の情報を明記する。
 - ア 工事名
 - イ 請負者
- (8) CAD データ（DWG または DXF に限る）もあれば同じ CD-R に格納して提出する。

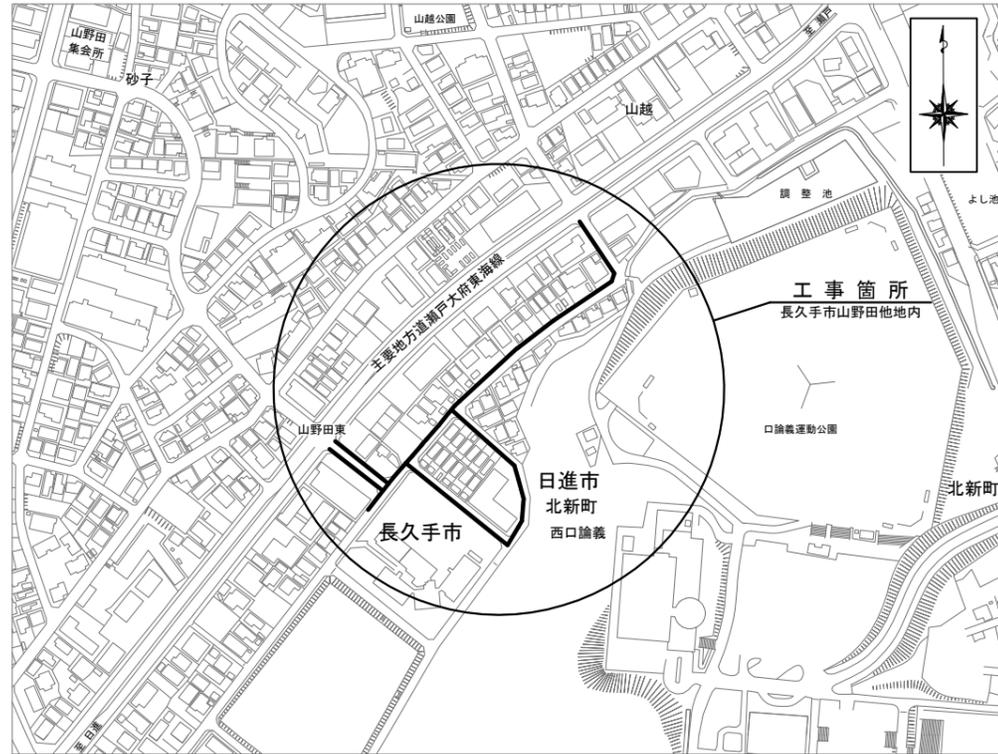
2 図面集

完了図面は CAD データからの出力とし、プロッター等により A3 版上質紙に出図したものと
する（品質が半永久的に保証できるもの）。

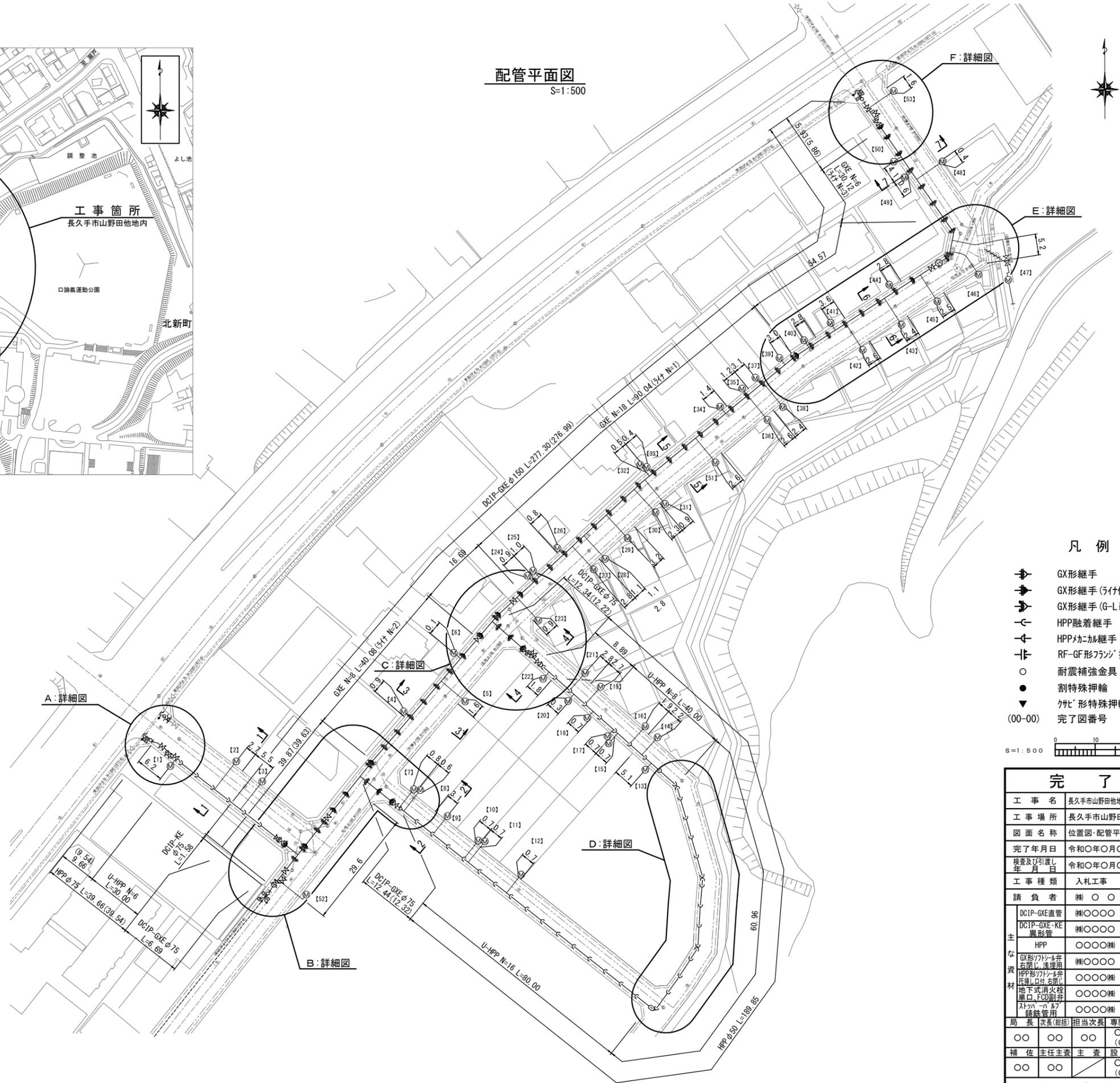
全体作成例

< 作成例 配管工事 >

位置図
S=FREE



配管平面図
S=1:500



凡例

- GX形継手
- GX形継手 (5寸使用)
- GX形継手 (G-Link使用)
- HPP融着継手
- HPP加工継手
- RF-GF形フランジ 接合
- 耐震補強金具
- 割特殊押輪
- 7寸形特殊押輪 (高圧用)
- 完了図番号 (00-00)

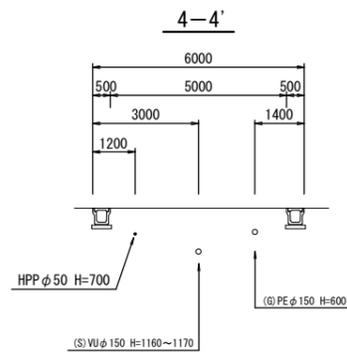
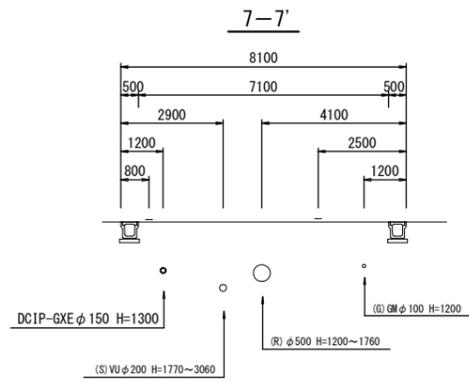
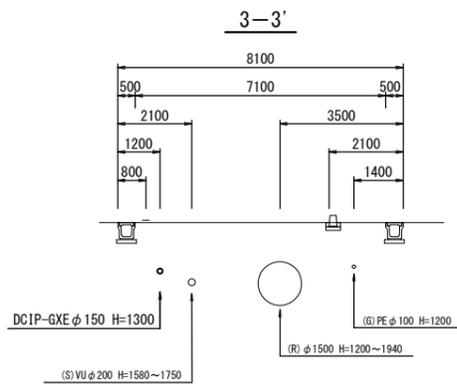
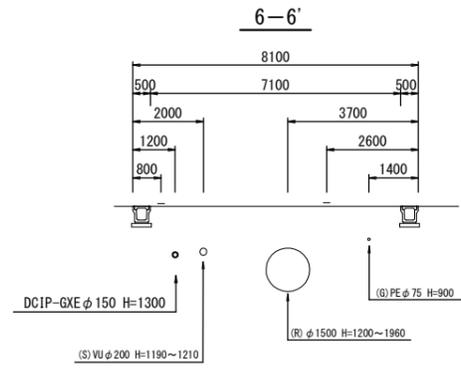
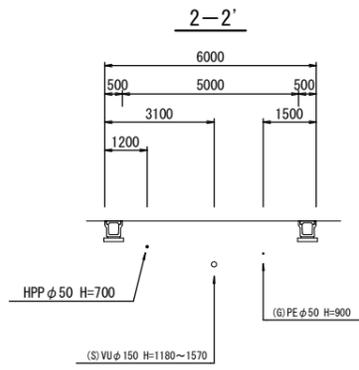
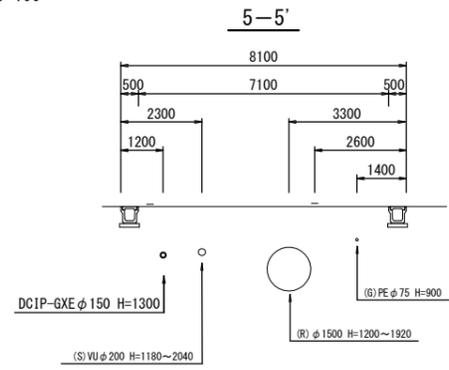
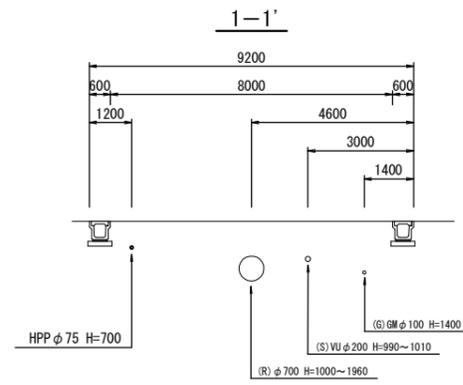


完了図

工事名	長久手市山野田他地内配水管布設工事R2~R3				
工事場所	長久手市山野田他地内				
図面名称	位置図・配管平面図				
完了年月日	令和〇年〇月〇日	縮尺	図示		
検査及び引渡し年月日	令和〇年〇月〇日	図面番号	7-1		
工事種類	入札工事				
請負者	株式会社〇〇				
主な資材	DCIP-GXE直管	株式会社〇〇〇〇			
	DCIP-GXE-KE異形管	株式会社〇〇〇〇			
	HPP	〇〇〇〇株式会社			
	GX形フランジ弁 右開し、浅埋用	株式会社〇〇〇〇			
	HPP形フランジ弁 右開し、浅埋用	〇〇〇〇株式会社			
	地下式消火栓 埋込式、右開し	〇〇〇〇株式会社			
ストレーナー付 鐘形管	〇〇〇〇株式会社				
局長 (次長(兼括))	担当次長	専門監	課長	主幹	
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	
補佐	主任主査	主査	設計	監督	検査
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	

横断図

S=1:100

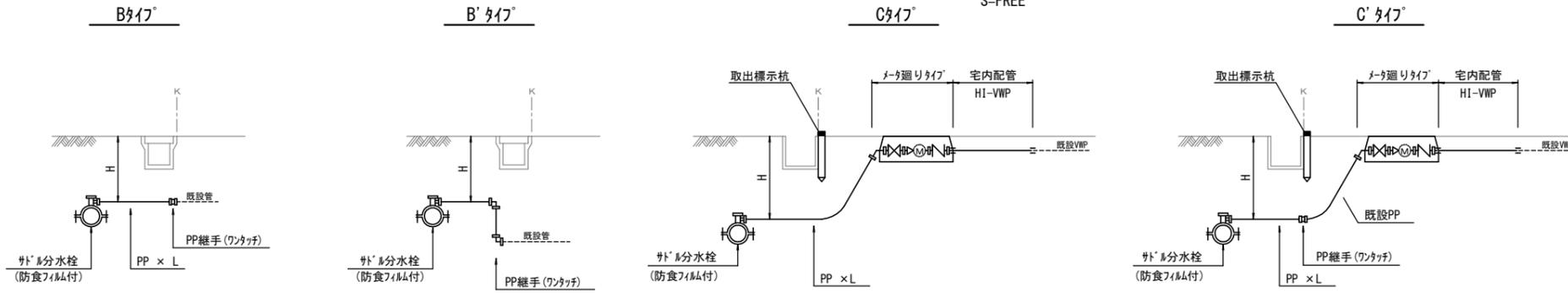


完了図				
工事名	長久手市山野田他地内配水管布設替工事R2~R3			
工事場所	長久手市山野田他地内			
図面名称	横断図			
完了年月日	令和〇年〇月〇日	縮尺	図示	
検査及び引渡し年月日	令和〇年〇月〇日	図面番号	7-2	
工事種類	入札工事			
請負者	株〇〇〇			
主な資材	DCIP-GXE直管	株〇〇〇〇		
	DCIP-GXE-KE異形管	株〇〇〇〇		
	HPP	〇〇〇〇株		
	GX形カドナル弁右側、浅埋用	株〇〇〇〇		
	HPP形カドナル弁左側、右側、右側、左側	〇〇〇〇株		
	地下式消火栓、埋込式消火栓	〇〇〇〇株		
ストリカナル管、鋼管	〇〇〇〇株			
局長	次長(兼括)	担当次長	専門監	課長
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
愛知中部水道企業団				

＜作成例 配管工事＞

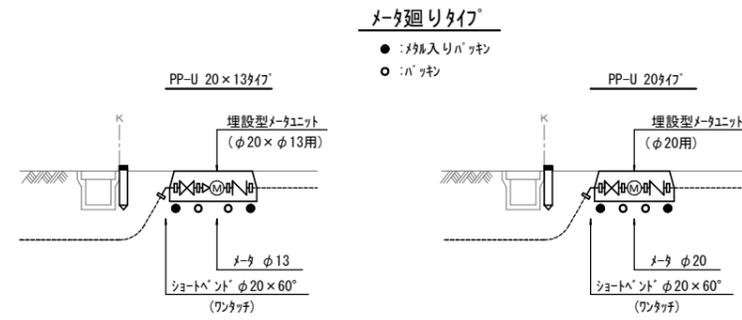
給水切替図

S=FREE



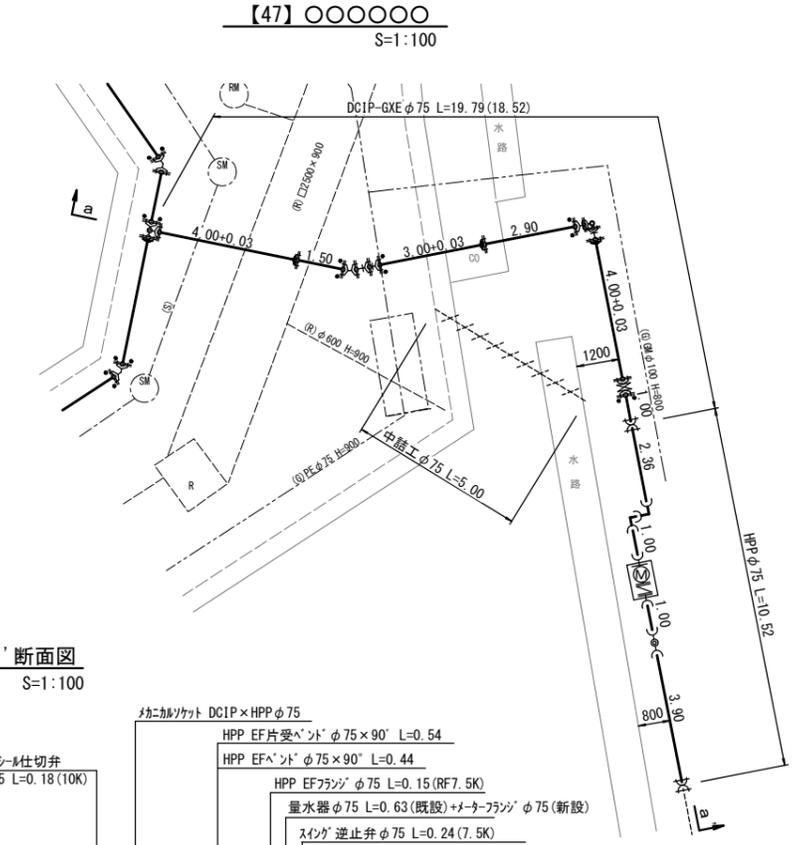
給水切替表

番号	タイプ	サドル分水栓	L	土被りH	PP継手 (ワンタッチ式)	メータ廻りタイプ	宅内配管 (HI-VWP)	取出し標示	量水器ボックス		備考
									種別	ボックス	
1	C	φ75×φ20 (HPP用)	2.40	600		PP-U20	φ20	杭	新設	鑄鉄	
2	B	φ75×φ20 (HPP用)	7.80	600	PPソケットφ20			ピン			
3	C	φ75×φ20 (HPP用)	8.80	600		PP-U20×13	φ13	杭	新設	鑄鉄	
4	C	φ150×φ20 (DCIP用)	2.20	1200		PP-U20×13	φ13	ピン	新設	鑄鉄	
5	B	φ150×φ20 (DCIP用)	6.90	600	PPソケットφ20						
6	C	φ150×φ20 (DCIP用)	2.20	1200		PP-U20×13	φ13	杭			
7	B	φ50×φ20 (HPP用)	4.80	600	PPソケットφ20						
8	B	φ50×φ20 (HPP用)	4.80	600	PPソケットφ20						
9	B	φ50×φ20 (HPP用)	4.80	600	PPソケットφ20						
10	B	φ50×φ20 (HPP用)	4.80	600	PPソケットφ20						
11	B	φ50×φ20 (HPP用)	4.80	600	PPソケットφ20						
12	B	φ50×φ20 (HPP用)	4.80	600	PPソケットφ20						
13	B'	φ50×φ30 (HPP用)	1.20	600	PPエッジφ30×2						
14	C	φ50×φ20 (HPP用)	5.80	600		PP-U20×13	φ13	杭	新設	鑄鉄	
15	B	φ50×φ20 (HPP用)	1.20	600	PPソケットφ20						
16	C	φ50×φ20 (HPP用)	5.80	600		PP-U20×13	φ13	杭	新設	鑄鉄	
17	B'	φ50×φ20 (HPP用)	1.20	600	PPエッジφ20×2						
18	B'	φ50×φ20 (HPP用)	1.20	600	PPエッジφ20×2						
19	C	φ50×φ20 (HPP用)	5.80	600		PP-U20×13	φ13	杭	新設	鑄鉄	
20	B'	φ50×φ20 (HPP用)	1.20	600	PPエッジφ20×2						
21	C	φ50×φ20 (HPP用)	5.80	600		PP-U20×13	φ13	杭	新設	鑄鉄	
22	B'	φ50×φ20 (HPP用)	1.20	600	PPエッジφ20×2						
23	C	φ150×φ20 (DCIP用)	7.90	600		PP-U20×13	φ13	杭	新設	鑄鉄	
24	B	φ150×φ20 (DCIP用)	1.20	1200	PPソケットφ20						
25	B	φ150×φ20 (DCIP用)	1.20	1200	PPソケットφ20						
26	B	φ150×φ20 (DCIP用)	1.20	1200	PPソケットφ20						
27	C	φ150×φ20 (DCIP用)	7.90	600		PP-U20×13	φ13	杭	新設	鑄鉄	
28	C	φ150×φ20 (DCIP用)	7.90	600		PP-U20×13	φ13	杭	新設	鑄鉄	
29	C	φ150×φ20 (DCIP用)	7.90	600		PP-U20×13	φ13	杭	新設	鑄鉄	
30	C	φ150×φ20 (DCIP用)	7.90	600		PP-U20×13	φ13	杭	新設	鑄鉄	
31	C	φ150×φ20 (DCIP用)	7.90	600		PP-U20×13	φ13	杭	新設	鑄鉄	
32	C	φ150×φ20 (DCIP用)	2.20	1200		PP-U20×13	φ13	杭	新設	鑄鉄	
33	C	φ150×φ20 (DCIP用)	2.20	1200		PP-U20×13	φ13	ピン	新設	鑄鉄	
34	C	φ150×φ20 (DCIP用)	2.20	1200		PP-U20	φ20	杭	新設	鑄鉄	
35	B	φ150×φ20 (DCIP用)	1.20	1200	PPソケットφ20						
36	C	φ150×φ20 (DCIP用)	7.90	600		PP-U20×13	φ13	杭	新設	鑄鉄	
37	B	φ150×φ20 (DCIP用)	1.20	1200	PPソケットφ20						
38	C	φ150×φ20 (DCIP用)	7.90	600		PP-U20×13	φ13	ピン	新設	鑄鉄	
39	B	φ150×φ20 (DCIP用)	1.20	1200	PPソケットφ20						
40	C	φ150×φ20 (DCIP用)	2.20	1200		PP-U20×13	φ13	杭	新設	鑄鉄	
41	C	φ150×φ20 (DCIP用)	2.20	1200		PP-U20	φ20	杭	新設	鑄鉄	
42	C	φ150×φ20 (DCIP用)	7.90	600		PP-U20×13	φ13	杭	新設	鑄鉄	
43	C	φ150×φ20 (DCIP用)	7.90	600		PP-U20×13	φ13	杭	新設	鑄鉄	
44	C	φ150×φ20 (DCIP用)	2.20	1200		PP-U20×13	φ13	杭	新設	鑄鉄	
45	C	φ150×φ20 (DCIP用)	7.90	600		PP-U20×13	φ13	杭	新設	鑄鉄	
46	C	φ150×φ20 (DCIP用)	7.90	600		PP-U20×13	φ13	杭	新設	鑄鉄	
47	図示										給水切替【47】参照
48	C'	φ150×φ20 (DCIP用)	7.90	600	PPソケットφ20	PP-U20	φ20	杭	新設	鑄鉄	
49	C	φ150×φ20 (DCIP用)	2.20	1200		PP-U20	φ20	杭	新設	鑄鉄	
50	B	φ150×φ20 (DCIP用)	1.20	1200	PPソケットφ20						
51	C	φ150×φ20 (DCIP用)	7.90	600		PP-U20×13	φ13	杭	新設	鑄鉄	
52	図示	φ150×φ50 (DCIP用)									給水切替【52】参照
53	B	φ150×φ20 (DCIP用)	7.90	600	PPソケットφ20						

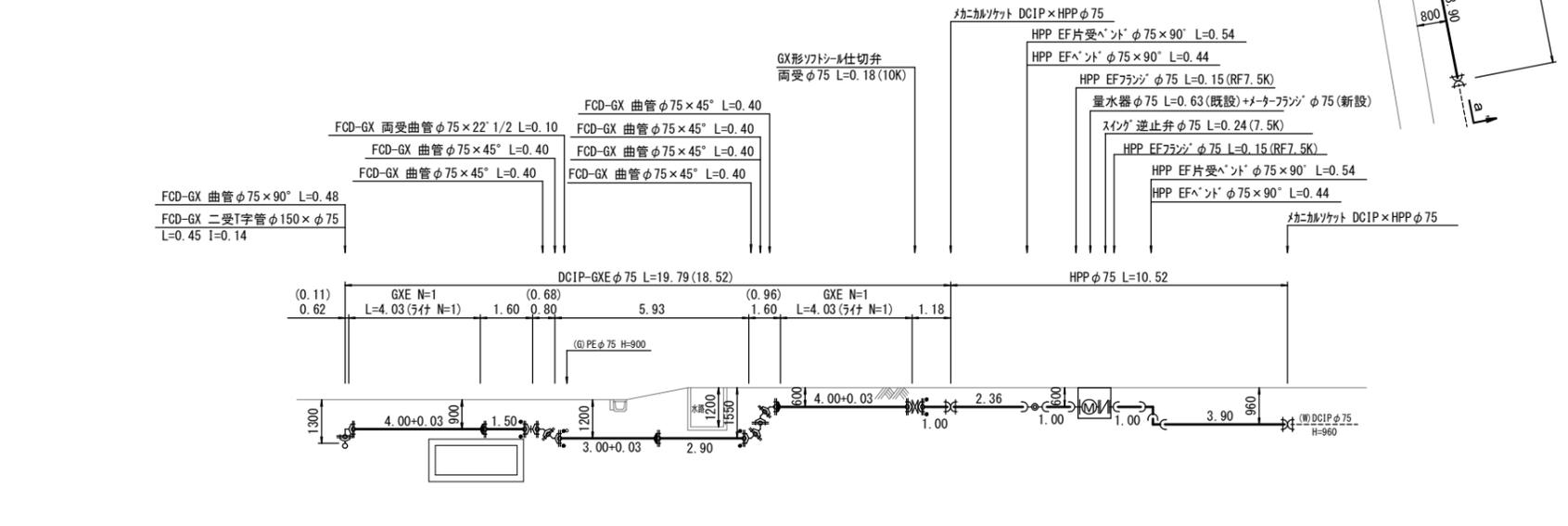


メータ廻りタイプ

- : メータ入りボックス
- : ボックス

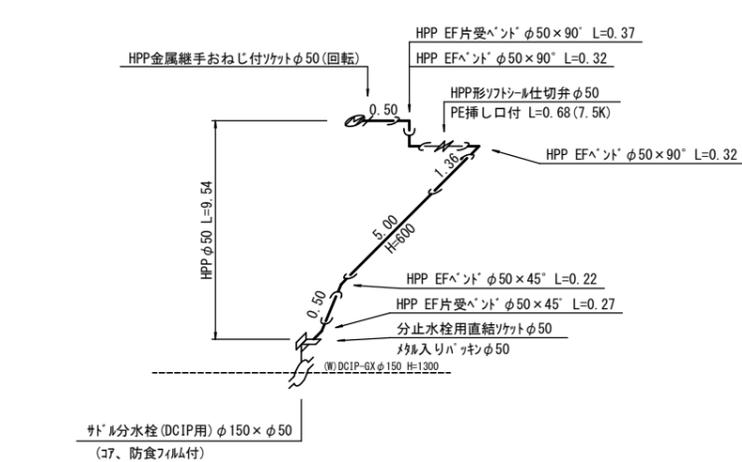


a-a' 断面図 S=1:100



【52】

S=FREE



凡例

- GX形継手
- GX形継手(5ヶ付使用)
- GX形継手(G-Link使用)
- HPP融着継手
- HPPメカニカル継手
- RF-GFフランジ 接合
- 耐震補強金具
- 割特殊押輪
- 割特殊押輪(高圧用)
- (00-00) 完了図番号

完了図

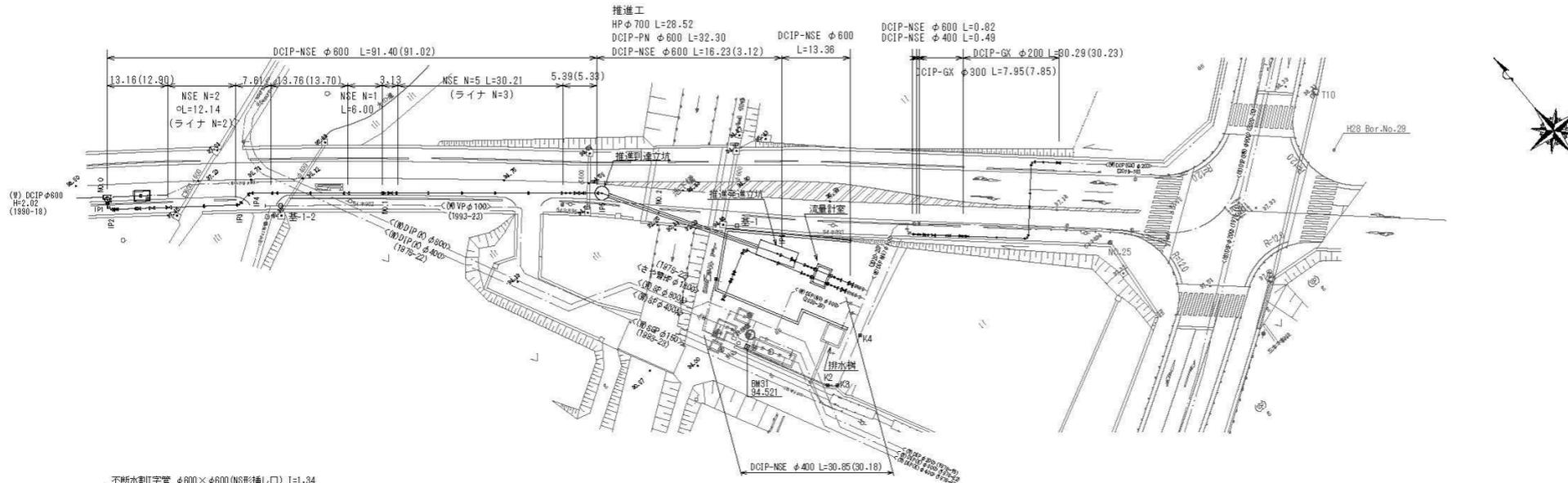
工事名	長久手市山野田地内配水管布設工事R2~R3		
工事場所	長久手市山野田地内		
図面名称	給水切替図		
完了年月日	令和〇年〇月〇日	縮尺	図示
検査及び引渡し年月日	令和〇年〇月〇日	図面番号	7-6
工事種類	入札工事		
請負者	株式会社		
主な資材	DCIP-GXE直管	株式会社	
	DCIP-GXE-KE異形管	株式会社	
	HPP	株式会社	
	GX形メカニカル継手(右側) 浅埋用	株式会社	
局員	HPPメカニカル継手(右側) 浅埋用	株式会社	
	HPP形メカニカル継手	株式会社	
	地下式消火栓(埋込) 浅埋用	株式会社	
	ステンレス鋼管	株式会社	
局長(次長) 担当次長	〇〇	専門監	〇〇
主任主査	〇〇	設計	〇〇
主査	〇〇	設計	〇〇
監督	〇〇	設計	〇〇
検査	〇〇	設計	〇〇

愛知中部水道企業団

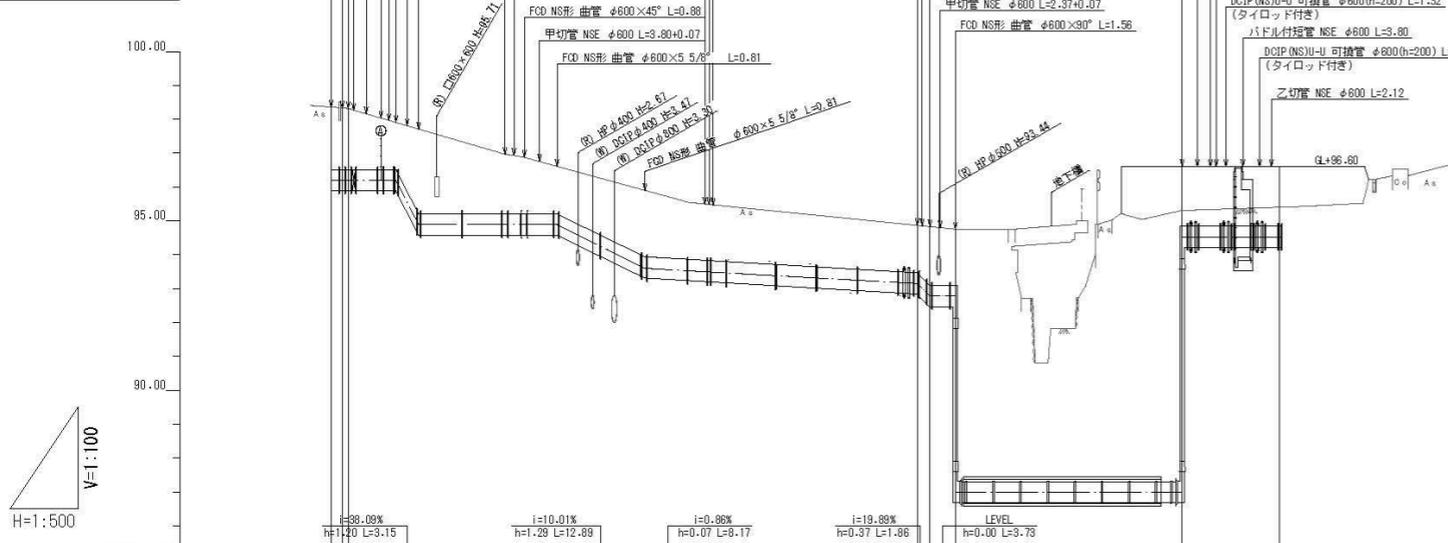
※ サドル分水栓 (HPP用) には止水栓用直結ワット (ワンタッチ) 及びメータ入りボックスを含む。

< 作成例 大口径 >

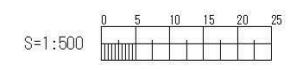
平面図 S=1/500



縦断面 V=1/100
H=1/500



- 凡例
- NS形ライナ施工
 - NS形着切挿し口加工
 - GX形ライナ施工
 - GX形 G-Link
 - GX形 P-Link

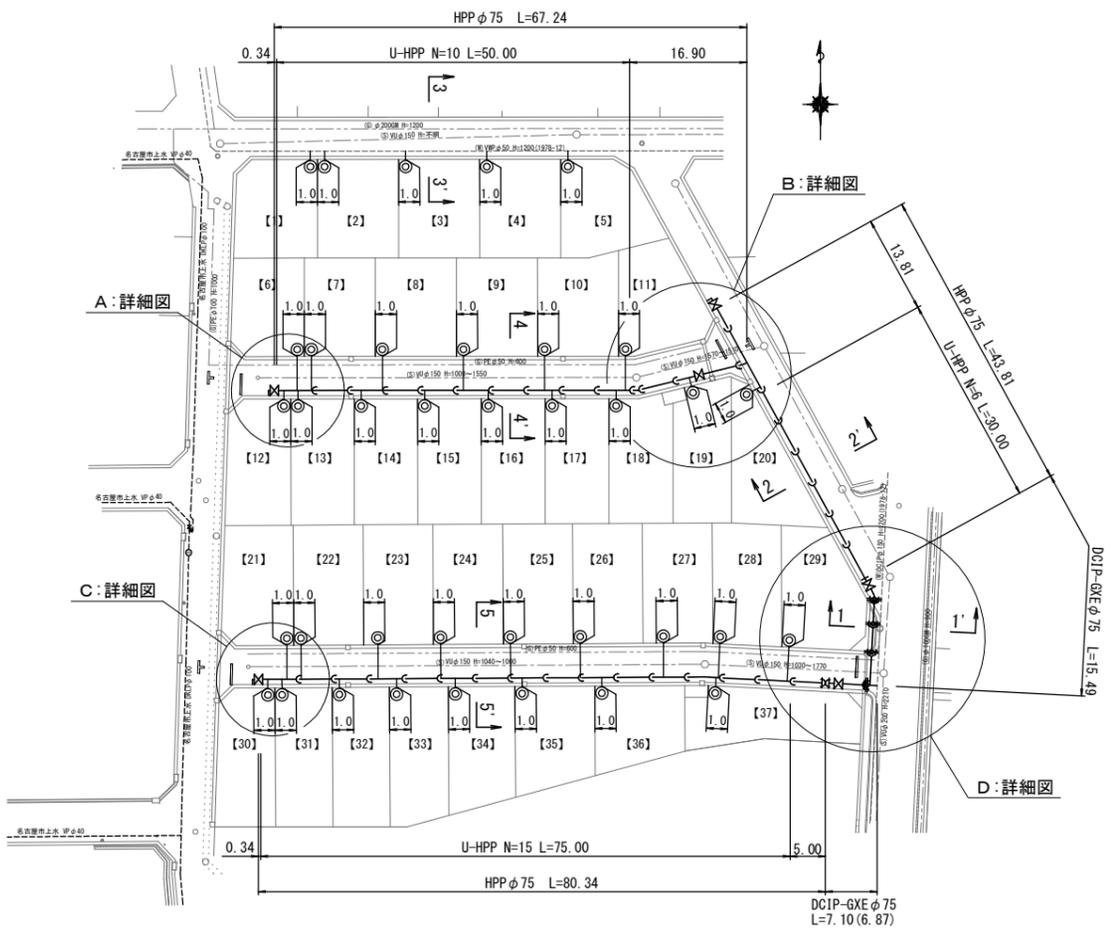


勾配	0.00%		1.00%		1.00%		1.00%		1.00%		1.00%		1.00%	
土被り	2.02	1.92	1.40	1.76	1.40	1.95	1.51	1.80	1.85	1.44	1.75	1.75	1.75	
管天高	96.42	96.42	96.52	95.21	95.21	93.94	93.87	93.27	92.89	92.89	87.32	87.32	84.84	
現況地盤高	98.44	98.34	97.91	96.88	96.61	95.90	95.38	94.83	94.76	94.76	94.79	96.60	96.60	
追加距離	0.00	1.56	2.94	2.50	23.46	46.16	80.00	87.63	88.39	91.92	100.00	125.54	139.80	
区間距離	0.00	1.56	2.94	12.89	2.86	12.89	3.84	41.67	0.76	3.53	9.08	33.62	14.26	
測点	00.0	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	
管路線形	45-0-0	45-0-0	45-0-0	45-0-0	45-0-0	45-0-0	45-0-0	45-0-0	45-0-0	45-0-0	45-0-0	45-0-0	45-0-0	

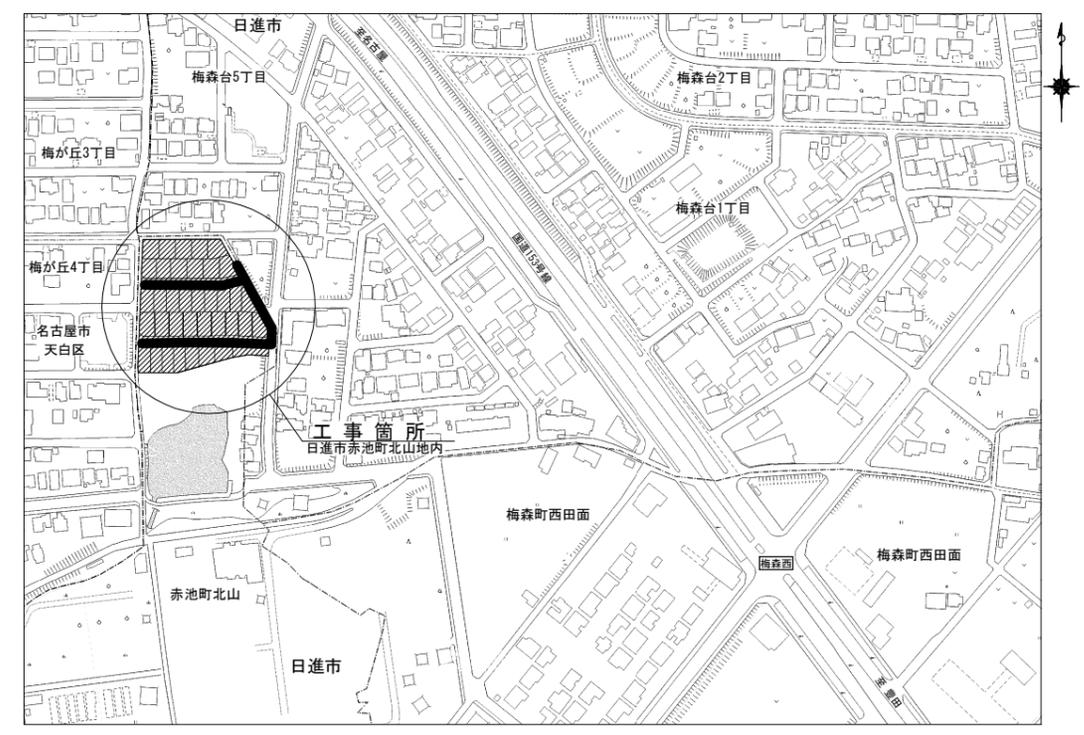
完了図

工事名	三ヶ峯幹線排水管施設工事その3(機補)R2~R3		
工事場所	日進市三本木町大池地内		
図面名称	平面図・縦断面		
完了年月日	令和0年0月0日	縮尺	図示
図面作成日	令和0年0月0日	図面番号	2/29
工事種類	入札工事		
請負者	機〇〇		
主	機〇〇〇〇	機〇〇〇〇	機〇〇〇〇
な	機〇〇〇〇	機〇〇〇〇	機〇〇〇〇
資	機〇〇〇〇	機〇〇〇〇	機〇〇〇〇
材	機〇〇〇〇	機〇〇〇〇	機〇〇〇〇
局長	機〇〇	機〇〇	機〇〇
主任	機〇〇	機〇〇	機〇〇
主査	機〇〇	機〇〇	機〇〇
設計	機〇〇	機〇〇	機〇〇
監査	機〇〇	機〇〇	機〇〇
検査	機〇〇	機〇〇	機〇〇

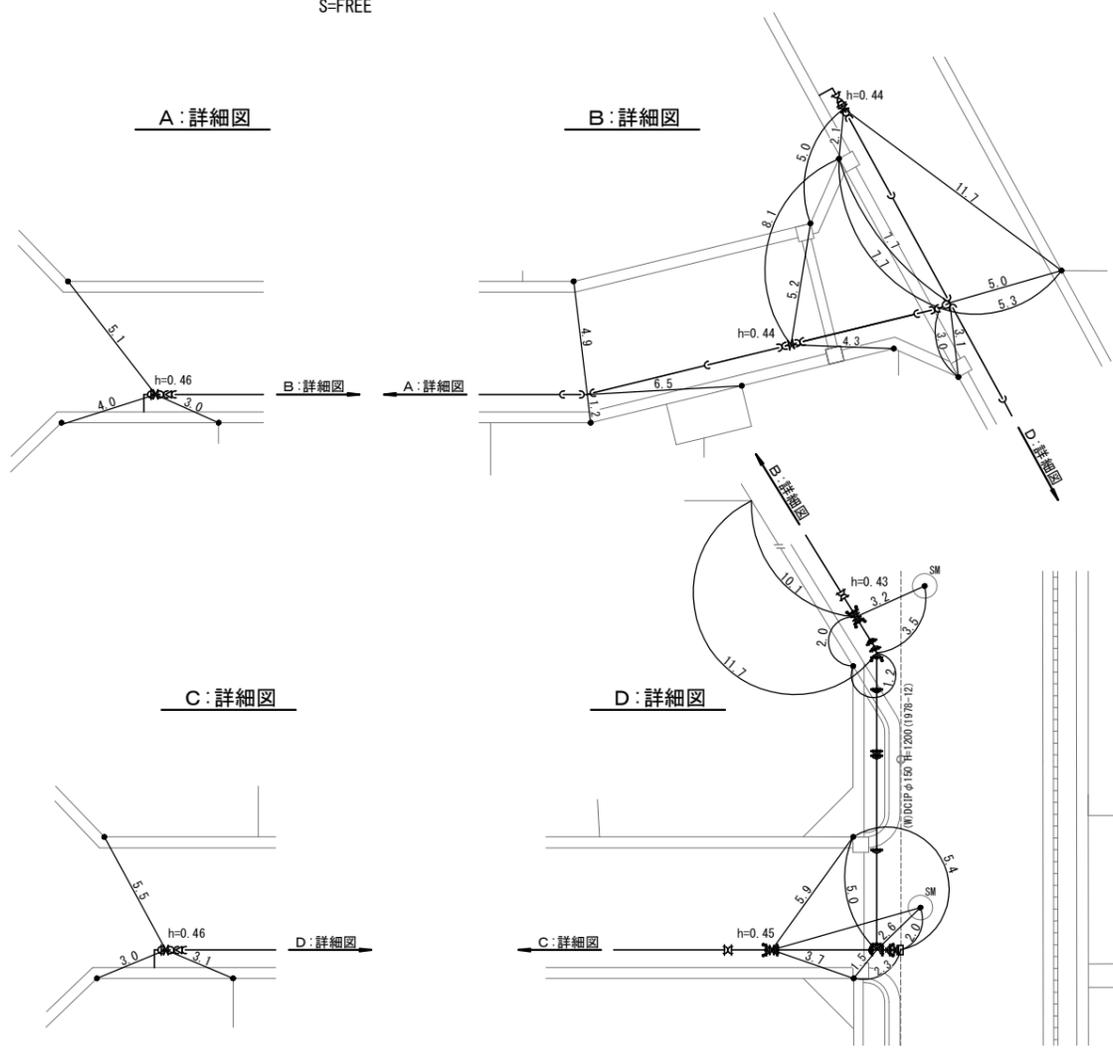
配管平面図
S=1:500



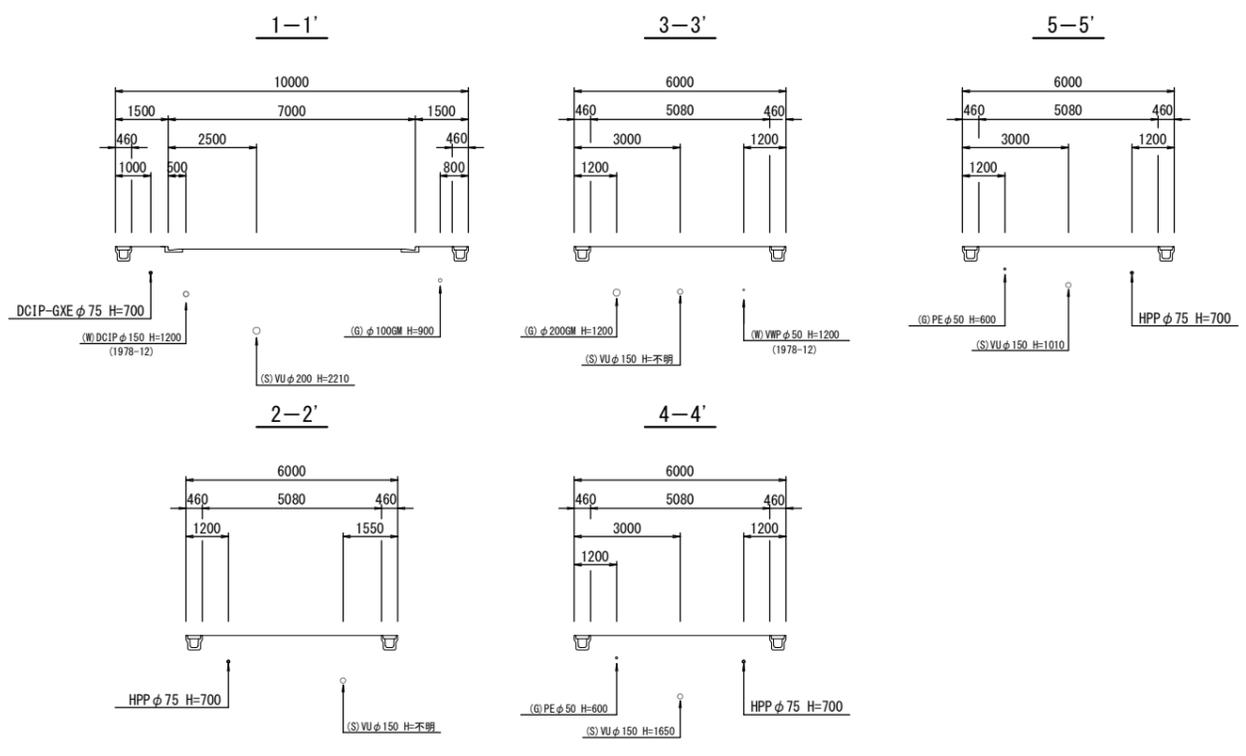
位置図
S=FREE



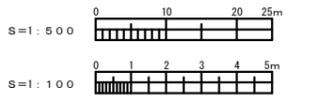
オフセット図
S=FREE



横断図
S=1:100



- 凡例
- GX形継手
 - GX形継手(5ヶ使用)
 - GX形継手(G-Link使用)
 - HPP融着継手
 - HPPメカ継手
 - (00-00) 完了図番号
 - h=地盤よりストリットルまでの高さ



完了図					
工事名	日進市赤池町北山地区(0000)配水管布設工事				
工事場所	日進市赤池町北山地区				
図面名称	位置図・配管平面図 横断図・オフセット図				
完了年月日	令和〇年〇月〇日	縮尺	図示		
検査及び引渡し年月日	令和〇年〇月〇日	図面番号	2-1		
工事種類	設計審査工事				
請負者	株式会社〇〇〇〇				
主な資材	DCIP-GXE (直管)	株式会社〇〇〇〇			
	DCIP-GXE (異形管)	〇〇〇〇株式会社			
	HPP	〇〇〇〇株式会社			
	GX形ストリットル弁 左開し、浅埋用	株式会社〇〇〇〇			
	HPP形ストリットル弁 既開し、左開し	〇〇〇〇株式会社			
不排水割T字管	〇〇〇〇株式会社				
メカ継手	株式会社〇〇〇〇				
局長	次長(総括)	担当次長	専門監	課長	主幹
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
補佐	主任主査	主査	設計	監督	検査
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
(〇)	(〇)	(〇)	(〇)	(〇)	(〇)

